

壮行会をやってきました！！

6月21日（水）野球部の壮行会をやってきました。毎年壮行会をやっていた監督として感じることは、全校生徒に応援される『感謝』の気持ちと、しっかりやらなければいけないという『責任・自覚』そんな気持ちが自然にわき上がる壮行会です。



自分が好きで始めた野球、自分で決断してやっている高校野球、自分で決断し自分のためにやっている高校野球ですが、色んな人の関わりと支えと応援があって、特に高校野球は成り立っていることを感じてほしいと思っています。

全校生徒がメガホンを叩き、大きい声で声援を送ってくれる、応援団、バトン部の生徒が日頃から一生懸命練習し、踊って声援を送る、吹奏楽部の生徒が忙しい中、自分たちの練習がある中で、全力で演奏してくれる、自分のため、自分の部活動のためではなく、野球部のためにやってくれていることを忘れないでほしい。



自分のためにやっている高校野球でも、全校生徒が関わる、当然、全先生方も関わっていただいている全校での応援、その姿、その熱意、その思いすべてを感じてほしい！！すべてを自分の自分たちの力に変えてほしい！！



それができるから、苦しい場面・相手に追い込まれる状況、そんな逆境の場面でも、しのげるのです。踏ん張れるのです。耐えることができるのです。相手の追い込みに対して、逆に押し返せる力を発揮できるのです。

自分のために、自分の都合、自分の感情、自分の損得、そこでの頑張り・取り組み・成果効果には限界があります。自分以外の人々の熱意や想いを自分の力に変えられるから、大きく成長することができるのです。残された数日、野球の技量を上げることも大切ですが、試合に臨む気迫、チーム内での雰囲気をもっと自分たちの手で上げてほしいと思っています。



帯広南商業高校野球部 監督 小林 真基